

札幌弁護士会
死刑制度に関する勉強会第4弾

死刑を考える上映会

「休暇」

監督：門井肇

出演：小林薫・西島秀俊

「死刑廃止」は、既に国際的な潮流となっています。

日本弁護士連合会は、2016年10月に「死刑制度の廃止を含む刑罰制度全体の改革を求める宣言」を採択し、2020年までに死刑制度の廃止を目指すべきであることを宣言しました。

映画「休暇」は、死刑執行の場で支え役を務めることと引き換えに得られる1週間の特別休暇をもらうためあえて志願し苦悩する刑務官を主人公に、命の尊さ、本当の幸福を問いかけるドラマです。

死刑制度に賛成の方、反対の方、まだご意見をお持ちでない方も、この映画を観て、死刑制度について一緒に考えてみませんか。

2018年 **入場無料・事前申込不要**

7月20日(金) 17:30~20:00

場所／札幌市教育文化会館

(札幌市中央区北1条西13丁目)

17:30~19:30

第1部 映画「休暇」上映

19:30~20:00

第2部 講演「死刑廃止に向けた取り組み」

講師：薄木宏一

(札幌弁護士会死刑廃止検討委員会委員長)

主催 札幌弁護士会

TEL 011-281-2428 URL <http://www.satsuben.or.jp/>



(c) 2007「休暇」製作委員会



(c) 2007「休暇」製作委員会



(c) 2007「休暇」製作委員会